

女川原子力発電所1号機 第19回定期検査の概要

1. 定期検査の期間

平成22年2月23日(火)から約6ヵ月間

2. 定期検査および定期事業者検査を実施する主な設備

- (1) 原子炉本体
- (2) 原子炉冷却系統設備
- (3) 計測制御系統設備
- (4) 燃料設備
- (5) 放射線管理設備
- (6) 廃棄設備
- (7) 原子炉格納施設
- (8) 非常用予備発電装置
- (9) 蒸気タービン設備

3. 定期検査期間中に実施する主要な点検ならびに作業計画

(1) 燃料の取替え

368体ある燃料集合体について、60体程度を新燃料に取替える計画としております。

(2) 制御棒駆動機構の点検

89本ある制御棒駆動機構のうち13本を取外し、そのうち7本について分解点検を実施します。なお、残りの6本については、予備品と取替えることとしております。

(3) 復水器細管の点検

約27,000本ある復水器細管全数について点検し、必要に応じて補修を実施します。

(4) 配管減肉に係る検査

原子炉系およびタービン系の配管約600箇所について肉厚測定検査を実施します。

(5) 原子炉圧力容器ヘッドスプレイ配管改造工事

原子炉圧力容器の上部にあるスプレイ配管内に混合ガス（水素・酸素）が蓄積・滞留することを防止するため、混合ガスを逃がすためのベント配管の設置を実施します。

(6) 原子炉給水ポンプ更新工事

原子炉給水ポンプ（ A ）（ B ）（ C ）について、ポンプの汲み上げ能力は満足しているものの、今後のプラント運転に万全を期すため新品への更新工事を実施します。

(7) 復水浄化系配管取替工事

復水浄化系配管について、第 18 回定期検査で行った肉厚測定の結果を踏まえ、予防保全の観点から、判断基準を満足するものの、余寿命が短くなった一部の配管の取替工事を実施します。

以 上

< 参考 > 当社原子力発電所の現況

女川原子力発電所

- 1号機（定格電気出力52万4千㏩）平成22年2月23日から第19回定期検査予定
- 2号機（定格電気出力82万5千㏩）運転中
- 3号機（定格電気出力82万5千㏩）運転中

東通原子力発電所

- 1号機（定格電気出力110万㏩）運転中